

VII 保険会社の運営

1 リスク管理の体制

16～17ページをご覧ください。

2 法令遵守の体制

17ページをご覧ください。

3 個人データ保護について

18ページをご覧ください。

VIII 特別勘定の状況

1 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2003年度末	2002年度末
	金 額	金 額
個人変額保険	204	180
個人変額年金保険	—	—
団体年金保険	0	325
特別勘定計	204	506

2 個人変額保険および個人変額年金保険特別勘定資産の運用の経過

-1 運用環境

当期の国内株式市場は大幅に上昇しました。4月は厚生年金の代行返上による需給悪化やSARS感染の拡大などを背景に、日経平均株価はバブル後最安値を更新しましたが、りそなホールディングスへの公的資金投入が決定し、金融危機懸念が後退したことから、株価は上昇に転じました。7月の日銀短観や4-6月期のGDPなどの経済指標も改善し、景気回復期待から株価はその後にも上昇しました。9月以降は急激な円高を受けて下落しましたが、12月の日銀短観や10-12月期のGDPなどを受けて、再び景気回復期待が高まり、株価は堅調に推移しました。日経平均株価は当期46.9%上昇しました。

国内債券市場は下落（利回りは上昇）しました。デフレの長期化観測や日銀の量的金融緩和を背景に、10年国債利回りは6月に過去最低の0.4%台まで低下しました。しかし、世界的な株高や海外債券市場の下落を受けて、長期金利は急上昇しました。その後も国内株式市場の上昇や景況感の改善を背景に、長期金利は9月上旬に一時1.6%台まで急上昇しました。しかし、日銀による金融緩和に加えて、9月下旬から急激に円高が進行したことや株式市場が下落したことなどが支援材料となり、債券市場は落ち着きを取り戻しました。その後はもみ合いが続き、10年国債利回りは1.4%台で3月末を迎えました。

米国株式市場は上昇し、ダウ平均株価は当期29.6%上昇しました。イラク戦争の短期終結や景気・企業業績の回復期待から、4月以降株価は上昇傾向を辿りました。12月にはフセイン元イラク大統領の拘束によって地政学的リスクが後退するとの見方が広がり、株式市場は上昇しました。その後は雇用の伸び悩みやスペインでの列車爆破テロなどから、楽観的な見方が後退し、株式市場は3月に下落しました。

米国の長期金利は、前期末の水準とほぼ同水準の3.8%台で3月末を迎えました。6月にFRB（米国連邦準備制度理事会）は利下げを実施しましたが、米国の10年国債利回りは3.1%台まで低下しました。その後は景気回復期待が広がり、長期金利は4.5%を上回る水準まで上昇したものの、雇用の伸び悩みやFRBによる金融緩和の長期化観測から、再び低下基調を辿りました。

為替市場では、対ドルで大幅に円高が進みました。5月は米国財務長官のドル安容認発言からドルが下落する一方で、高金利通貨としてユーロが上昇しました。その後9月のドバイG7をきっかけに、急激に円高が進行しました。政府・日銀による為替市場介入が実施されたものの、その後も円高傾向が続き、円は対ドルで前期末の118円台から当期末は104円まで上昇しました。対ユーロでは前期末・当期末ともに128円台となりました。

-2 運用内容

変額保険は、AXAグループ投資顧問会社の投資信託を投資対象として基本資産配分を安全性資産30%、国内株式40%、外国証券30%で運用しました。当期（平成15年4月～平成16年3月末）のインデックス伸び率は+22.69%となりました。

3 個人変額保険および個人変額年金保険の状況

-1 個人変額保険

①保有契約高

(単位：件、百万円)

区 分	2003年度末		2002年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	5	5	7	7
変額保険（終身型）	135	893	138	924
合 計	140	898	145	931

②年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区 分	2003年度末		2002年度末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	3	1.9%	5	2.8%
有価証券	200	98.0	175	97.1
公社債	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—
外国証券	25	12.5	32	17.8
公社債	—	—	—	—
株式等	25	12.5	32	17.8
その他の証券	174	85.5	143	79.3
貸付金	—	—	—	—
その他	0	0.1	0	0.1
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	204	100.0	180	100.0

③個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区 分	2003年度	2002年度
	金 額	金 額
利息配当金等収入	1	2
有価証券売却益	—	—
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	40	32
為替差益	—	0
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	0	0
有価証券売却損	0	—
有価証券償還損	—	—
有価証券評価損	—	50
為替差損	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	1	20
収支差額	39	△ 35

④個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

a. 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区 分	2003年度末		2002年度末	
	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表 計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
売買目的有価証券	200	40	175	△ 17

(注) 本表には、「金銭の信託」等の売買目的有価証券を含みます。

b. 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

c. 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報（ヘッジ会計適用・非適用分の合算値）

該当ありません。

-2 個人変額年金保険

該当ありません。

Ⅸ 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

保険商品一覧／団体保険

アクサ グループライフ生命は団体保険・団体年金保険の引受業務を行なっています。
主に、企業の福利厚生に適應した商品・サービスを提供しています。

終身保険 従業員の退職後の暮らしをしっかりとサポート。

- 一時払退職後終身保険
- 退職後における老後保障(死亡・高度障害)を目的とした保険で、終身にわたり保障します。
 - 保険料は、契約時に一時にお払込みいただく一時払方式となっております。
 - 契約者配当金は積立方式とし、保険金お支払いのときまたは解約のときにお支払いします。

定期保険 従業員とご家族の分まで、充実の保障でカバー。

- 総合福祉団体定期保険
- 企業・団体の従業員が死亡・高度障害状態になられた場合、企業の福利厚生規程に基づいて支給される金額を、死亡・高度障害保険金としてお支払いします。
 - 団体でのご契約のため割安な保険料で保障が得られます。
 - 全員が診査なしで加入でき、契約団体別の実績に応じて契約者配当金をお支払いします。

- 福祉団体定期保険
- 企業・団体の役員・従業員の遺族等の生活保障を目的とした死亡保険です。
 - 団体でのご契約のため割安な保険料で保障が得られ、保険料や保険金等が税法上優遇されます。
 - 全員が診査なしで加入でき、契約団体別の実績に応じて契約者配当金をお支払いします。

財形 勤労者の資産形成を、計画的にバックアップ。

- 勤労者財産形成貯蓄積立保険
- 保険料は毎月の給与や毎期の賞与などから天引きされますので、確実に貯蓄できます。
 - 災害で死亡・高度障害状態になられた場合は、事故発生時までにお払込みいただいた保険料累計額の5倍の金額をお支払いします。

- 財形年金積立保険
- 10年保証終身年金、確定年金のいずれかを選択できます。年金の型は、10年保証終身年金にご契約の場合、通増型、定額型のいずれかを選択でき、確定年金は定額型のみのお取扱いとなります。
 - お受取りの年金には税金がかかりません(払込保険料累計385万円まで非課税です)。
 - 災害で死亡・高度障害状態になられた場合は、事故発生時までにお払込みいただいた保険料累計額の5倍の金額をお支払いします。
 - 保険料は毎月の給与や毎期の賞与などから天引きされますので、確実に老後資金を準備できます。

- 財形住宅貯蓄積立保険
- 財形年金積立保険と合わせて元本550万円まで利子非課税です。
 - マイホーム資金の融資が受けられます。

年金保険 老後生活資金を計画的に積立てます。

- 新企業年金保険
- 企業・団体に必要な退職金・退職年金の原資を平準的に積立てることができ、
 - 積立金は、堅実な運用が期待できます。また、適格退職年金については、特別勘定による運用も可能です。
 - 企業・団体の退職年金規定に基づき、年金制度の運営や管理を行います。

- 拠出型企業年金保険
- 企業・団体の従業員・所属員が保険料を自己負担して老後の年金資金を積立てるための保険です。
 - 積立金は、堅実な運用が期待できます。
 - 年金制度の円滑な運営や管理を行います。

- 厚生年金基金保険
- 企業・団体の従業員の老後生活を確かなものとするために、国の厚生年金保険制度のうち、老齢厚生年金の一部を代行し、それに企業独自の年金を上乗せするための厚生年金基金専用の年金保険です。
 - 企業にとって退職年金の負担が平準化されます。
 - 積立金は、堅実な運用が期待できます。また、特別勘定による運用も可能です。

- 国民年金基金保険
- 自営業者の老後生活を確かなものとするために、公的年金である国民年金の上乗せ給付をするための国民年金基金専用の年金保険です。
 - 積立金は、堅実な運用が期待できます。また、特別勘定による運用も可能です。

医療保険 医療費の自己負担が増大するいまの時代に頼もしい保険。

- 医療保障保険<団体型>
- 公的医療保険制度の被保険者を対象として、入院時の医療費負担の軽減や、死亡保障をする保険です。

団体信用生命保険 もしもの時の債権債務リスクをまるごとカバー。

団体信用生命保険

- 各種信用制度を利用する債務者の死亡保障を目的とした保険です。
- 債務の完済までの間、債務額と同額の死亡保障を行い、債務の返済に応じて保険金額が逓減します。
- 全員が診査なしで加入でき、契約団体別の実績に応じて契約者配当金をお支払いします。

消費者信用団体生命保険

- 信用供与契約を利用する債務者の死亡保障を目的とした保険です。
- 債務額の変動に応じ保険金額が増減するので債務の返済が保障されます。
- 全員が診査なしで加入でき、契約団体別の実績に応じて契約者配当金をお支払いします。

保険商品一覧／個人保険

【主契約】

以下の個人保険商品は、主にアクサ グループライフ生命の個人保険の既契約者が保障の見直し(各保険契約にもとづく契約転換制度、特約の中途付加、契約の更新および他の個人保険の加入)をされる際に参考となる情報を得ていただくためのものです。

終身保険 高齢化の時代だからこそ、一生涯にわたって保障を確保しておきたい。

5年ごと利差配当終身保険

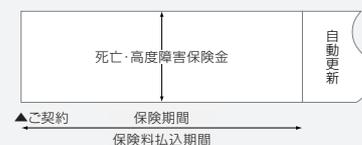
- 死亡・高度障害状態になられた場合、死亡・高度障害保険金をお支払いします。主契約の保障は一生続きます。
- 保険料の払込期間は、ご自身のライフプランによって選択することができます。
- 各種特約を付加することによって、総合的な保障を確保することができます。
- この保険は5年ごと配当タイプです。



定期保険 毎月の保険料は低く抑えて、できる限り保障を充実させたい。

無配当新定期保険

- 保険期間中に死亡・高度障害状態になられた場合、死亡・高度障害保険金をお支払いします。
- 保険期間はライフプランに合わせて自由に選択できます。
- 年満了契約の場合、健康状態にかかわらず当社所定の年齢範囲内で自動更新されます。
- この保険は無配当タイプです。



疾病・医療保険 医療保障・3大疾病保障をしっかりと確保しておきたい。

終身医療保険(03)

(終身医療保険3Y スリーワイ)

- 入院・手術・死亡保障を、一生涯にわたって確保することができます。
- 1泊2日の短期入院から1入院120日、通算最高1095日まで保障されます。
- 定期保険特約・家族収入特約(01)を付加することによって、より大きな保障を確保することができます。
- 各種特約を付加することによって、更に充実した保障にすることができます。
- この保険は無配当タイプです。



医療給付金付個人終身保険

(アクサ グループライフ生命の終身医療保険)

- 入院・手術・死亡保障を、一生涯にわたって確保することができます。
- 保険金額指定特約を付加すると、死亡・高度障害保険金を抑え、その分保険料を割安にすることができます。
- 入院無事故給付金支払特約を付加すると、支払対象期間中に入院給付金の支払いが無かった場合に入院無事故給付金をお支払いします。
- 定期保険特約・家族収入特約(01)を付加することによって、より大きな保障を確保することができます。
- 各種特約を付加することによって、更に充実した保障にすることができます。
- この保険は無配当タイプです。



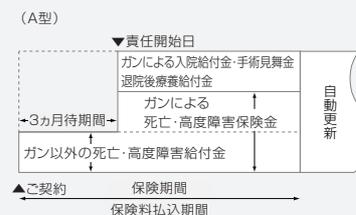
医療給付金付個人定期保険

- 保険期間中の入院・手術・死亡保障を確保することができます。
- 年満了契約の場合、健康状態にかかわらず当社所定の年齢範囲内で自動更新されます。
- 各種特約を付加することによって、さらに充実した保障にすることができます。
- この保険は無配当タイプです。



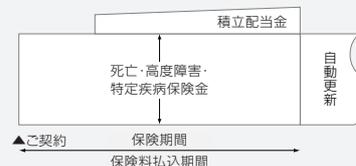
ガン医療給付金付定期保険

- ガンによる入院・手術・退院後の療養・死亡・高度障害を保障します。またガン以外で死亡・高度障害状態になられたときにも、死亡・高度障害給付金をお支払いします。
- A型、B型のいずれかを選択できます。B型にご契約の場合、保険期間満了までに一度もお支払事由に該当されなかったときに無事故給付金をお支払いします。
- B型にご契約の場合、健康状態にかかわらず当社所定の年齢範囲内で自動更新されます。
- この保険は無配当タイプです。



特定疾病保障定期保険

- 保険期間中に死亡・高度障害状態あるいはガン、急性心筋梗塞、脳卒中の3大疾病になられた場合、死亡・高度障害・特定疾病保険金をお支払いします。
- 年満了契約の場合、健康状態にかかわらず当社所定の年齢範囲内で自動更新されます。
- この保険は毎年配当タイプです。



【特約】

より充実した保障と安心を求めのお客さまのために、さまざまなニーズに応じて各種特約をご用意しております。

死亡・高度障害時に備えて

家族収入特約 (01)

■特約死亡・高度障害年金

保険期間中に死亡・高度障害状態になられた場合、特約保険期間満了時まで特約死亡・高度障害年金をお支払いします。

定期保険特約

■死亡・高度障害保険金

保険期間中に死亡・高度障害状態になられた場合、死亡・高度障害保険金をお支払いします。

遡増定期特約 (01)

■死亡・高度障害保険金

保険料は変わらずに保障額が一定期間にわたり複利で遡増します。保険期間中に死亡・高度障害状態になられた場合、死亡・高度障害保険金をお支払いします。低払いもどし期間（ご契約後3年間）中に解約された場合の払いもどし金を抑制するしくみで保険料が計算されています。その分保険料が割安になっています。ガン割増特約が付加されますので、ガンにより死亡・高度障害状態になられた場合、ガン死亡・高度障害保険金を上乗せしてお支払いします（ガンの場合の保障額はガン以外の場合の保障額の1.4倍となります）。

特定疾病保障定期特約

■死亡・高度障害・特定疾病保険金

保険期間中に死亡・高度障害状態あるいはガン・急性心筋梗塞・脳卒中になられた場合、死亡・高度障害・特定疾病保険金をお支払いします。

成人病やガンに備えて

成人病入院・手術特約

■成人病入院給付金

保険期間中に所定の成人病により5日以上継続して入院された場合、入院給付金日額×(入院日数-4日)の成人病入院給付金をお支払いします。

■長期入院給付金

保険期間中に所定の成人病により270日以上継続して入院された場合、1回につき、入院給付金日額の100日分の長期入院給付金をお支払いします。

■成人病手術給付金

保険期間中に所定の成人病により所定の手術を受けられた場合、所定の成人病手術給付金をお支払いします。

診断給付金付割増特約

■死亡・高度障害保険金

保険期間中にガンにより死亡・高度障害状態になられた場合、主契約入院給付金日額の100倍の死亡・高度障害保険金をお支払いします。

■診断給付金

初めてガンと診断確定され治療を開始された場合、主契約入院給付金日額の100倍の診断給付金をお支払いします。

この特約はガン医療給付金付定期保険の専用特約です。

疾病・手術に備えて

疾病入院・手術特約

■疾病入院給付金

保険期間中に疾病により5日以上継続して入院された場合、入院給付金日額×(入院日数-4日)の疾病入院給付金をお支払いします。

■手術給付金

保険期間中に不慮の事故または疾病により所定の手術を受けられた場合、所定の手術給付金をお支払いします。

通院特約

■通院給付金

保険期間中に災害入院特約または疾病入院・手術特約の入院給付金のお支払事由に該当する入院をされ、退院日の翌日から120日以内の期間に通院された場合、通院給付金日額×退院後の通院日数の通院給付金をお支払いします。

長期継続入院特約

■長期継続入院給付金

保険期間中に災害入院特約または疾病入院・手術特約の入院給付金のお支払事由に該当され、かつ、125日以上継続して入院された場合、長期継続入院給付金日額×(入院日数-124日)の長期継続入院給付金をお支払いします。

事故や災害に備えて

傷害特約

■災害保険金

保険期間中に不慮の事故により180日以内に死亡された場合または所定の感染症により死亡された場合、災害保険金をお支払いします。

■障害給付金

保険期間中に不慮の事故により180日以内に所定の障害状態になられた場合、災害保険金額の1割(6級例：片手小指の喪失)～10割(1級例：両眼の失明)の障害給付金をお支払いします。

災害入院特約

■災害入院給付金

保険期間中に不慮の事故により180日以内に5日以上継続して入院された場合、入院給付金日額×(入院日数-4日)の災害入院給付金をお支払いします。

災害割増特約

■災害・高度障害保険金

保険期間中に不慮の事故により180日以内に死亡・高度障害状態になられた場合または所定の感染症により死亡・高度障害状態になられた場合、災害・高度障害保険金をお支払いします。

その他、さまざまなニーズにお応えして

リビング・ニーズ特約

■特約保険金

余命が6ヵ月以内と判断された場合、特約保険金をお支払いします。

優良体料率特約(特約用)

健康状態その他が当社の定めた基準に適合する場合、所定の特約が安い保険料でご契約いただけます。

終身医療保険(03)・医療給付金付個人終身保険・医療給付金付個人定期保険 専用特約

高度先進医療給付特約

■高度先進医療給付金

保険期間中に不慮の事故または疾病により所定の高度先進医療を受けられた場合、主契約入院給付金日額×技術料に対応する給付倍率(305～5倍)の高度先進医療給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険および医療給付金付個人定期保険の専用特約です。

高度先進医療給付特約(03)

■高度先進医療給付金

保険期間中に不慮の事故または疾病により所定の高度先進医療を受けられた場合、特約基本給付金額×技術料に対応する給付倍率(305～5倍)の高度先進医療給付金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)の専用特約です。

特定疾患給付特約

■特定疾患給付金

保険期間中に所定の特定疾患により8日以上継続して入院された場合、主契約入院給付金日額の30倍の特定疾患給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険および医療給付金付個人定期保険の専用特約です。

特定疾患給付特約(03)

■特定疾患給付金

保険期間中に特定疾患を発病され、かつ、所定の診断基準に該当された場合、特定疾患給付金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)の専用特約です。

通院給付特約

■通院給付金

保険期間中に所定の入院後に通院された場合、通院給付金日額×通院日数の通院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険の専用特約です。

通院給付特約(03)

■通院給付金

保険期間中に所定の入院後に通院された場合、通院給付金日額×通院日数の通院給付金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)の専用特約です。

長期継続入院給付特約

■長期継続入院給付金

保険期間中に所定の入院が1回につき121日以上になった場合、主契約入院給付金日額×(入院日数-120日)の長期継続入院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険の専用特約です。

女性疾病入院給付特約

■女性疾病入院給付金

保険期間中に所定の女性疾病により8日以上継続して入院された場合、女性疾病入院給付金日額×入院日数の女性疾病入院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険の専用特約です。

女性疾病入院給付特約(03)

■女性疾病入院給付金

保険期間中に所定の女性疾病により2日以上継続して入院された場合、女性疾病入院給付金日額×入院日数の女性疾病入院給付金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)の専用特約です。

初期入院給付特約

■初期入院給付金

保険期間中に不慮の事故または疾病により2日以上継続して入院された場合、主契約入院給付金日額の4倍の初期入院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険および医療給付金付個人定期保険の専用特約です。

介護終身保険特約

■死亡・高度障害・介護保険金

保険期間中に死亡・高度障害状態あるいは所定の要介護状態になりその要介護状態が180日以上継続した場合、死亡・高度障害・介護保険金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)および医療給付金付個人終身保険の専用特約です。

ガン倍額支払特約

■ガン死亡・高度障害保険金

保険期間中にガンにより死亡・高度障害状態になられた場合、ガン死亡・高度障害保険金をお支払いします。

■ガン入院給付金

保険期間中にガンにより8日以上継続して入院された場合、主契約入院給付金日額×入院日数のガン入院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険および医療給付金付個人定期保険の専用特約です。

成人病入院倍額支払特約

■成人病入院給付金

保険期間中に所定の成人病により8日以上継続して入院された場合、主契約入院給付金日額×入院日数の成人病入院給付金をお支払いします。

■長期入院給付金

保険期間中に所定の成人病により270日以上継続して入院された場合、主契約の入院給付金日額の100日分の長期入院給付金をお支払いします。

この特約は医療給付金付個人終身保険および医療給付金付個人定期保険の専用特約です。

生活習慣病入院給付特約(03)

■生活習慣病入院給付金

保険期間中に所定の生活習慣病により2日以上継続して入院された場合、生活習慣病入院給付金日額×入院日数の生活習慣病入院給付金をお支払いします。

この特約は終身医療保険(03)の専用特約です。

※詳細は、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。
(2004年7月2日現在)